



エネルギー物質科学研究センター
TREMSワークショップ(成果報告会)
報告書

日時: 2019年1月12日(土)13:00~18:10

会場: 筑波大学総合研究棟 B 公開講義室 B0110

参加人数: 34名

(内訳 教職員 28名、学生 3名、一般 3名)

<プログラム>

13:00~13:10	鍋島 達弥	センター長挨拶
13:10~14:40	マテリアル分子設計部門	
	13:10~13:25	中村潤児 (筑波大) 「マテリアル分子設計部門の研究成果」
	13:25~13:50	辻村清也 (筑波大) 「印刷型酵素電池の開発」
	13:50~14:15	山岸洋 (筑波大) 「耐熱性と自己修復性を両立した多孔性結晶の発見」
	14:15~14:40	桑原純平 (筑波大) 「共役高分子材料の短工程合成」
14:40~14:55	コーヒーブレイク	
14:55~16:25	エネルギー物質部門	
	14:55~15:20	守友浩 (筑波大) 「部門の紹介」 「酸化還元を利用したエネルギーハーベスト」
	15:20~15:33	西堀英治 (筑波大) 「エネルギー関連物質の放射光構造科学研究 —合成その場観察と、精密構造評価—」
	15:33~15:46	岡田晋 (筑波大) 「新しい原子層エネルギー材料設計に向けたヘテロ境界のエネルギー論」
	15:46~15:59	柳原英人 (筑波大) 「高周波磁気評価技術の開発と高磁気異方性材料の開拓」
	15:59~16:12	都倉康弘 (筑波大) 「量子ドット系を用いた熱サイクルと2フォノンプロセス」
	16:12~16:25	初貝安弘 (筑波大) 「トポロジカル物質を用いたエネルギー輸送」

16:25~16:40	コーヒーブレイク	
16:40~18:10	電気エネルギー制御部門	
	16:40~16:46	上殿明良（筑波大） 「本日の報告会について」
	16:46~17:01	磯部高範（筑波大） 「高速スイッチングパワーデバイス特性を引き出すパワエレ回路の研究」
	17:01~17:16	アボライ・トラオレ（筑波大）・牧野俊晴（AIST） 「Dynamic properties of diamond bipolar devices」
	17:16~17:30	櫻井岳暁（筑波大） 「共焦点ラマン分光による 4H-SiC/SiO ₂ 界面物性評価」
	17:30~17:50	大島武（QST） 「量子センシングに向けた量子ビームを用いた炭化ケイ素中への発光中心の創製」
	17:50~18:10	磯谷順一（筑波大） 「ダイヤモンドのカラーセンターを用いる高感度磁気センサ」

【講演風景】







